

「The Y cup 京都ミニバスケットボール大会」でつなげる「未来」と「願い」

子ども支援基金とは

子ども支援基金を使ってプログラムに参加することができる。 **みつかる。**
 プログラムに参加し、仲間との出会いや発見が繋がっていく。 **つながる。**
 子どもたちのいのちを輝かせ、支え、育む社会を創る。 **よくなっていく。**

子ども支援基金は、京都YMCAの主催する青少年プログラムに、経済的事由のために参加できない18歳未満の青少年に対して、参加費の半額または全額を支援し、その心身の健やかな成長に資することを目的とするものです。

第5回 The Y cup 京都ミニバスケットボール大会では、協賛広告料から大会経費を差し引いた収益を「子ども支援基金」として活用します。今大会では、10万円の支援金を目標としています。「The Y cup」への支援の魅力は、バスケットボールに取り組む子どもたちを応援しつつ、もっと多くの子どもたちも支えることができる場所。皆様のご協力をお願い申し上げます。

支援金でどんなことができる？

10万円の支援金で...**3~7人**の子どもが**キャンプやスキー**に参加できる！*

YMCAのコールやリーダーの話、冊子に記載されている歌の大合唱、テントでの寝心地の悪さやたくさんの蚊に刺された自慢、キャンプファイヤー、カヌーで日野川まで行ったこと...帰宅解散後から就寝間際まで興奮冷めやらずおしゃべりが止まりませんでした。

ご支援を受けられ子どもたちにこのような体験をさせられたこと、深く感謝いたします。
(2015年度サマーキャンプ参加者の保護者より)

前日の夜リーダーから子供へお電話をいただきワクワクしながら出発の朝を迎えることができました。リーダーの指示に従ってテキパキ動き笑顔でバスから手を振ることができ驚きました。

お迎えは少し早く行ったのですが、早くきたのが不満な様で迎えの車まで自分一人で黙々とキャンプの荷物を運んできました。半日ぶりにあった娘の表情がとても自信にあふれていたのが印象深かったです。スキーキャンプでの出来事を何度も家族に話してくれました。充実した時間を過ごしていたことが良くわかりました。豊かな経験を与えていただき感謝しております。
(2015年度スキーキャンプ参加者の保護者より)

* 申請者の経済的困窮度に応じて、参加費用のうち30%~50%の援助額を決定いたします。

10万円の支援金で...**2人**の子どもが**1年間スイミングスクール**に通うことができる！

子ども支援基金を利用させていただき、YMCAのスイミングに参加して1年半になります。この間の水泳技術の飛躍的な向上、「やればやるだけ上手になれる」という経験が子どもの自信と更なるやる気の元となっています。また、お友だちや指導を受けたリーダーが増えてきて、より一層楽しんで参加させていただくようになりました。クリスマス祝会や募金などのプログラムでもよい経験をさせていただいております。
(スイミング参加者の保護者より)

もっと多くの子どもたちに、こんなに特別で、すてきな体験を経験してもらうことができ、心と体の成長を支えることができます。

